

セーフコミュニティだより vol.1

甲賀市では現在、セーフコミュニティ活動の本格的な実施に向けて地域診断をしています

地域診断とは、様々な統計資料やアンケート調査によって、地域の特性や現状、安全課題を分析する作業です。

地域診断では、<①既存の統計資料の分析 ②住民意識調査の実施 ③既存の「安心・安全の取組」の調査>を同時進行で行っており、5月末に集約を終える予定です。地域診断の結果は、セーフコミュニティ活動の基本方針や重点テーマの決定に反映していきます。

①既存の統計資料の分析 ⇒ 現在、集計・分析をしています

昨年度の2月～3月に庁内各課や関係機関に提供していただいた統計資料（市の概況に関するデータ、事故・けがの発生状況に関するデータ等）の集計・分析をしています。傾向をわかりやすくするため、70種程度の図表にまとめる作業を進めています。これらのデータの結果を基に、活動の基本方針等を決定していきます。

<分析結果の一例>

- 甲賀市の外傷による死亡（病気以外の要因による死亡）のうち、最も多いのは自殺であり、甲賀市の自殺者数は、全国・県の数値より若干高い傾向にありました。自殺は全国的な問題ですが、甲賀市においても大きな問題と言えます。
- 不慮の事故（不慮の窒息、転倒・転落、交通事故等）による死亡は、高齢になるにつれ増加する傾向にあり、70歳代～80歳代で最多でした。また、高齢者人口は年々増加傾向にあるため、高齢者の不慮の事故は、今後さらに増加することが予測されます。

②住民意識調査の実施 ⇒ 集計（暫定版）ができました

昨年度の2月～3月に、市内1,500世帯（3,365人）を対象として実施した住民意識調査の集計（単純集計版）ができました。調査の回収率は、世帯票：38.5%、個人票：36.7%でした。セーフコミュニティの認知度や、市民の方が危険・不安と感じる事柄、軽度（病院に行かないレベル）の内容も含めた事故・けがの発生状況等を調査しました。

③既存の「安心・安全の取組」の調査 ⇒ 報告をお待ちしています

4月末に、庁内各課に、まちで行われている全ての「安心・安全の取組」の情報をお知らせいただくようお願いしております。5月17日（金）必着でお願いします。

甲賀市セーフコミュニティ進行スケジュール

2013.5.15時点

2012.7	取り組み開始の表明⇒「認証準備段階都市」登録	
2012.10	推進本部会議・推進調整会議設置	
2012.12	推進協議会設置	
2013.2～5	地域診断実施	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">住民意識調査の実施・分析</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">既存の統計資料の収集・分析</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">既存の「安心・安全の取り組み」の整理</div>
	地域診断の結果から甲賀市の安全課題を抽出	
2013.6	外傷サーベイランス委員会設置	
2013.7	甲賀市セーフコミュニティ基本方針・重点テーマ決定	
2013.8	重点テーマごとの対策委員会設置	
	対策委員会ごとに具体的な活動を展開	
2013.12	活動の中間まとめ	
2014.1～3	プレ審査（3日間） ※時期未定	
2014.4～6	プレ審査の結果から取り組みを是正・総括	
	認証申請書作成	
2014.7～9	認証申請書提出	
2014.10～12	本審査（3日間）	
	認証申請書・本審査の指摘箇所の是正	
	認証内定	
2015.1～3	認証記念式典・認証記念市民大会	

現在この部分にいます

地域診断後の主な予定

6月 <第1回外傷サーベイランス委員会開催>

外傷サーベイランス委員会とは、セーフコミュニティの取り組みの監視・評価のしくみです。消防・警察・病院等の関係機関から9名の皆さんにお願いし、事故やけがの発生状況や課題を分析し、防止に向けたプログラムを検討していただきます。

7月 <第2回推進協議会開催>

推進協議会は、市民・地域・関係機関・行政等で構成される、セーフコミュニティ活動の舵取り役となるしくみです。外傷サーベイランス委員会で検討された方向に基づいて、セーフコミュニティの基本方針や重点テーマを決定していただきます。